



みさきっ子 第11号



令和元年12月24日(火)
【喜屋武小学校学校だより】

糸満市字喜屋武555番地
TEL:(098)997-2298

【学級保護者会】(12月4日・水)

「2学期の教育活動や冬季休業中の生活について話し合う」
「3学期の協力・連携の強化を図る」をねらいに、保護者会を行いました。学年によって参加人数の増減がありましたが、「周りの皆さんどうしてる？」のフリートークもあり、充実した話し合いができたこと担任から連絡がありました。

糸満市教育の日も多くのご参加・励ましをお願いします。

[1年生の教室]

[2年生の教室]



[3年生の教室]

[4年生の教室]



[5年生の教室]

[6年生の教室]



【沖縄初開催 全国育樹祭】(12月14日・土)

全国育樹祭お手入れ行事に
6年生中心にみさきっ子の「緑の少年団」8人が参加しました。秋篠宮皇嗣同妃両殿下にお手入れの際のお手伝いという大役を、亮さん、優里菜さんの6年生が務めてくれました。↓



会場を出る際に・・・
秋篠宮皇嗣同妃両殿下
「みさきっ子とは喜屋武岬の名称からでしょうか」

亮さん・優里菜さん
「私たち喜屋武小学校の児童が呼ばれている愛称です」

「ずうと前からこの名前と呼ばれています」等のお声掛けがあった様子です。(下段写真)記者会見では・・・

優里菜さん
「緊張しました」

亮さん
「紀子様お綺麗でした」との感想でした。(笑い)



【小中連携研修会】(12月13日・金)

校区内4校において研修会を行い、会場校となった本校において、今年度の重点的な取組「学び合う」授業(各教科、学級活動)を参観してもらいました。



【3学期に向けて：みさきっ子の学び合い】

学校教育において「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進しています。そこで・・・

- (1)なぜ、そのように解いたのか。
自分の思いや解決方法を説明できる子が求められています。問題や課題に対して、自分の考えを説明でき、友だちとの学び合いの中で「わかる喜び」を味わえられる子の育成を目指しています。
- (2)生活の中で実際に活用できる。
子ども達は、学んだことを生活の中で活かすことによって、深く理解されていきます。「学ぶ喜び」が蓄積されて、生きて働く学力に結びついていきます。

お願い

みさきっ子は、授業に向かう姿勢が上向きになってきましたが、上記にはまだまだ個人差が見られます。学校では、3学期は学力の定着に向けて、更なる授業改善に力を入れ、取り組んでいきます。

保護者の皆様にも、下記のご協力をお願いします。

※授業参観日は、ぜひ教室の中での参観を通して

○我が子の「学び方・ノートのとり方・発言・学び合い」等を参観してください。

※ご家庭でも、親子の会話や家庭学習を通して

○なぜ、「そのように思ったのか。そのように考えたのか。」等、顔を見て、数多い具体的な会話をお願いします。